

千代田界隈のレトロな風景



あと3個

取れない柿は鳥の貴重な食糧に

みどりの風



2017.12.1

-NO.231-

人・ひと日記

ふれあいコンサートが十回目となりました。第一回は平成二十年の太田太郎さんと高部さちさんの「ピアノとソプラノコンサート」でした。二回目は火ノ川京子さんの「アイリッシュハーブ」、三回目は石淵利男さんの「オカリナ」、四回目は石井康子さんの「チェンバロ」、五回目は白築 純さんの「ジャズナイト」、六回目は小山内清弦さんの「津軽民謡」、七回目はPM6の「マリリンバ」、八回目は叶友里子さんの「歌とピアノ」、九回目は川口兄弟の「ピアノデュオ」、そして今回は本多ちかこさんの「紙芝居」。毎年一回のペースで異なるジャンルで地元中心のご縁の方々を・・・と紹介してきました。会場ではカンパを募っています。集まった募金は震災被災地や児童施設へ向けて送られています。星が丘フェスティバルでの「うどん」の「売り上げ」、「千代田映画会」の入場料も合わせるとかなりの額の支援が出来てきていると思っています。ゆっくり・まったり楽しめる会にしたいと思っています。

小林 功

日曜夜のテレビドラマ「陸王」が楽しみです。足袋の製造販売を本業としてきた地方の老舗が社運を賭けてランニングシューズの開発に着手する。新素材の開発、履いてくれる選手の獲得、銀行との融資の交渉、立ち足袋はだるな巨大メーカー、そして家族や従業員たちの反発と協力・・・小気味よい速さでドラマは進行します。ここで「陸王」は完成したシューズの名前ですが「オートバイにも「陸王」がありました」、私はどこかで聞いたような記憶がありネットで調べてみると・・・。「力王」という地下足袋や長靴のメーカーがあることを発見。子供のころ履いた足袋や長靴に「力」とか「王」のマークがついていたのだと思います。運動会はランニング用の靴など無く、足袋をはいて走りました。一日で破れてしまうようなものでしたが真っ白な足袋を買ってもらえる運動会は楽しみでした。ドラマは胸のすくようなことが起きて完結するのでしょうか。ちょっとブルーな日曜の夜に楽しみがあるというのはいいいものです。

発行 社会福祉法人悠朋会

相模原市中央区千代田2-4-1

千代田デイサービスセンター

042-751-0672

ヘルパーステーション千代田

042-704-0261

千代田介護支援センター

042-704-0281

千代田相談支援センター

042-707-1434

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

外回りハビリ（相模原北公園）



10月中旬から11月の初旬にかけて相模原北公園までリハビリを兼ねて外出しました。公園内はバラや紅葉も綺麗に色づいていて、公園内を軽快に歩かれる方も多く、車の中でも話が盛り上がり、いつも以上の笑顔が見られていました。

アクティブサンデー（ホームセンターコーナン）



アクティブサンデーとは、ご利用者さんから外に行って〇〇したい等の要望に出来る限り応えていき、日曜日を楽しんで頂く企画です。毎月第1週目の茶話会でどんなことがやりたいかを聞き取り、計画を立て、第3週目で実施します。今月はホームセンターのコーナンまでお花を買いに出かけ、パンジー・ビオラ・ポインセチアなどを自分の好きな物を選んで買ってきました。皆さん真剣にお花を選ばれていました。ご興味のある方は日曜日のご利用をしてみてもいいかもしれません。



12月の予定



キッズアロハ	2日（土）
体重測定	4日（月）～10日（日）
ビューフェ	10日（日）
キーボード	10日（日）
誕生会	15日（金）～21日（木）
ゆず湯	16日（土）～22日（金）
書道	18日（月）、21日（木）
シナプソロジー	18日（月）
マジックショー	19日（火）
折り紙	21日（木）
忘年会	22日（金）～28日（木）



秋のおやつ作り（イモもち）



今年の秋のおやつ作りはいももちにチャレンジしました。作り方もとても簡単なので普段料理をされない方でも、手軽に参加できるため、自分の物は自分で作る事ができ、みんなで美味しくいただきました。

みなさんもお自宅で試してみてもいいかなと思います。



芋もちの作り方

- 1、茹でたジャガイモをマッシャーで塊がなくなるまでつぶす。
 - 2、チーズ、ベーコン、大葉をみじん切りにする。
 - 3、つぶしたジャガイモのボールの中にチーズ、ベーコン、大葉を入れる。
 - 4、ボールに入れた物を混ぜる。途中で片栗粉、塩、ブラックペッパーを適量入れ混ぜる。
 - 5、ケーキ皿にラップをひき、その上にまぜたジャガイモを取り、ラップで包んで小判型にする。
 - 6、ホットプレートで160℃に温める。
 - 7、温めたホットプレートに油を少量ひき、作った芋もちを両面きつね色に焼く。
 - 8、きつね色焼きあがった芋もちの上にしょう油だれをはけでかけて出来上がり。
- ※ しょう油だれはしょう油とみりんを同量あわせた物



職員随走リレー 〜其の六〜

たろ



ヘルパーステーション
神林 直樹

お正月

こんにちは、ヘルパーステーションの神林です。
あれよあれよと言う間に今年も残りわずかとなりお正月が近づいてまいりました。

昔まだ子どもだったころは、元旦の朝はお雑煮とともに貰えるお年玉にドキドキしたり、初詣に行つて頭の上から降ってくるお賽銭を拾つたり、学校のフェンスを乗り越えて校庭でたこ揚げして遊んだり、家族で花札をしたり…。

今のように、携帯があるわけもなく、レンタルDVDはおろかテレビ番組の録画することすらできず、24hコンビニなんてもっての外というそんな時代。でも季節感満載でした。そんな子どもが成長するとともに時代もどんどん変わっていき、すっかりオジサンとなつてしまった今はいつと、お正月の過ごし方といつても、あえて意識しないとほとんど普段の休日と変わらない一日になつてしまうことも。

とても便利で暮らしやすい世の中にはなりました。365日24hいつでも欲しいものが買える時代になりました。でも胸の奥、何かどこか落ち着かない。

日本古来の慣習がだんだんと気薄になり、単なる形だけのものというか商売のネタと化してしまっている。

もう少し気持ちに余裕をもって日々の生活を送らなきゃなつて今更ながら考える今日のごろです。

みなさんも季節々々の行事を楽しむことを、あらためて見直して生活してみませんか。

もしかすると、忘れかけていた大切なものが見えてくるかも。

今年も余すところ、あと二ヶ月となり、寒さも一段と厳しくまた気忙しくもなりますが、すばらしい新年を迎えられますよう皆様お身体にはお気をつけ下さい。では良いお年を。



第十回千代田ふれあいコンサート

平成29年11月24日（金）、千代田デイサービス3階にてふれあいコンサートを行ないました。今回は『本多ちかことうかれ紙芝居』です。55名の入場者が来られました。本多さんの創作紙芝居『カイロ団長』（原作：宮澤賢治）や『トラ猫ばやし』他を、本多ゆいさんの鳴り物と児玉あい子さんのバイオリンに合わせて堪能しました。軽食タイムには石井さんと小林理事長のハーモニカ演奏、後半にはバイオリン演奏もあり、笑いあり感動ありのコンサートとなりました。



編集後記

娘三人と妻を連れて高尾山に登ってきました。リフトやケーブルカーに乗らず、徒歩で山頂まで辿り着きました。山頂は人だらけでパンク状態でした。途中で焼き団子やらジェラートやらを食べ、のんびりしながら五時間かけての登山です。気分爽快でした。 H